令和４年度事業報告書

Ⅰ　会議の開催

１　開催の状況

(1)　理事会

①　第26回理事会

月日　令和４年５月６日

場所　岡山県動物愛護センター愛護館研修室

議案　１　令和３年度事業報告及び収支決算について

２　評議員会の招集について

３「報告事項」

・理事長の職務の執行の状況報告について

②　第27回理事会みなし決議(書面決議)

月日　令和４年８月１６日

内容　１　評議員選任提案

③　第28回理事会

月日　令和５年３月１５日

場所　岡山県動物愛護センター愛護館研修室

議案　１　基本財産(出捐金）の財源区分について

２　公益財団法人岡山県動物愛護財団給与及び旅費規程第3条2にて理事長が別に定める給料の額の改正について

３　令和５年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

４　公益財団法人岡山県動物愛護財団犬又は猫不妊去勢手術費助成金交付要綱の一部改正について

５　事務局長の定年延長について

６　報告事項

・理事長の職務の執行の状況報告について

(2)　評議員会

①　第13回評議員会

月日　令和４年６月６日

場所　岡山県動物愛護センター愛護館研修室

議案　１　令和３年度事業報告及び収支決算について

２　理事の選任について

②　第14回評議員会みなし決議(書面決議)

月日　令和４年８月３１日

内容　１　評議員の選任

Ⅱ　事業の実施

平成20年12月1日に公益法人制度改革3法が施行されたことに伴い、当財団は平成24年8月2日に公益法人の移行申請を行い、平成25年3月18日に岡山県知事から公益法人の移行認定を受け、平成25年4月1日に移行登記を行っている。

公益法人としての社会的信用の維持に努め、財団独自業務及び岡山県からの動物愛護関係業務を効率的に推進し「人と動物が共存できる豊かな地域社会」の実現を目指し取り組んだ.

令和４年度においても新型コロナウィルスの感染予防のため３密(密閉、密集、密接)に配慮したうえで、各イベントを実施し、犬猫の譲渡者に対して義務付けているしつけ方講習については、別途通常以外に開催対応した。

1　公益目的事業　1

（1）体験活動事業

ア　講習会活動事業

（ア）犬のしつけ方教室

岡山県動物愛護センターにて犬のしつけ方について学習してもらい、地域での模範的な飼い主になってもらうきっかけづくりのひとつとして開催した。コロナ緊急事態宣言等の期間中の講習は犬の譲渡者に対しては個別講習としての対応を行った。

しつけ方講習会(講義)

＊内容　犬の飼育に関するきまり、飼育方法、基礎的なしつけ方等の講義

＊対象　犬を飼育している方、飼育しようとしている方等

＊参加者数等　毎月3回～4回/2時間 開催数：38回　受講者 279人(ﾌｪｽ含む)

しつけ方実技(グループレッスン)

＊内容　犬の基礎的なしつけ（スワレ、フセ、ツケ、マテ、コイ等）の仕方を飼い主と愛犬が一緒に学ぶしつけ方教室を行った。

＊対象　しつけ方講習会受講者と愛犬（登録・狂犬病予防注射済みで３才未満の健康な犬）

＊参加者数等

しつけ方実技は毎月1回開催予定であったが、希望者が多くなったため回数を増やして月2回～4回、ﾎﾞﾗ犬育成講座は月1回対応した。

開催回数48回/2時間、実技参加者 432名（ﾌｪｽ・ﾎﾞﾗ犬講座を含む）

（イ）出張犬のしつけ方教室

公民館からの依頼により、出張しての犬のしつけ方講習を実施した。

令和4年6月25日　岡山県立図書館(岡山市)　参加者　74名

令和4年10月2日　あかいわ動物ふれあいﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ(赤磐市)参加者　71名

（ウ）犬のしつけ方フォローアップ教室

しつけ方教室を卒業者を対象にしつけ方の復習及び質問等の意見交換を行った。

開催日：令和5年3月4日　　参加者：25組 25頭 42名

（エ）動物ふれあい教室

犬等との接し方、生き物の命の大切さを知ってもらい、実際に動物に接することから生き物のぬくもりやおもちゃとの違いを体感を通して、動物愛護の啓発を行った。

接触よりも学習及びエサやりを中心とした内容として実施した。

	参加者数	総計	731名
団体ふれあい	・・・・・	3回	53名
定期ふれあい	・・・・・	5回	29名
ミニふれあい（餌やり中心）	・・	162回	459名
出張ふれあい	・・・・・・	4回	77名
県ﾌｪｽふれあい	・・・・・・	1回	113名

（2）普及啓発事業

ア 動物愛護週間事業

＊　動物愛護週間前の、9月16日に岡山駅前で関係団体及びボランティア及びボランティア登録犬とともに岡山駅にて、動物愛護と適正飼養等の普及啓発を呼び掛ける街頭キャンペーンを行った。

＊9月20日～26日の動物愛護週間（全国一斉）を中心に、動物愛護センター、岡山、倉敷、井笠、赤磐、高梁、真庭において開催された動物愛護イベントに、獣医師会、市町村等と協力し動物愛護の啓発を行った。

動物愛護センターで開催した「第18回岡山県動物愛護フェスティバル」（10月30日）は密集が予測される内容は中止しての開催として実施した。

来場者数　769名、犬 217頭

イ ボランティアの募集・育成

＊　動物愛護財団業務に対して、ボランティア（ボランティア犬飼い主を含む）を募集し、活動趣旨に賛同する方には登録してもらった。

なお、ボランティア研修会を2月4日午前・午後と3月2日午前の3回に分けて開催した。

＊　動物ふれあい教室等の事業に対して、協力参加を希望する飼い主とその飼い犬を募集し、育成講座を開催するなどボランティア犬の育成を図った。

登録ボランティア 80名、登録ボランティア犬 23頭,猫1匹

ウ　譲渡犬里帰り交流会の開催

譲渡会でセンターから引き取られた犬と飼い主を対象に譲渡犬里帰り交流会を開催した。

開催日 令和5年2月11日　　参加者　37組、78名

エ　譲渡猫写真展の開催

譲渡会でセンターから引き取られた猫の写真展を開催し譲渡猫の家庭で愛されている様子の展示を通じて動物愛護の啓発を行った。

展示期間：2月 1日～ 2月27日　（応募数　76名，94点）

オ　愛護組織育成事業　　（独自事業）

(ｱ) 会員募集

保健所、市町村及び動物病院等関係機関に対し、文書等により会員募集協力を依頼するとともに、ドッグランなどの利用者並びに犬・猫の飼い方講習会及び犬のしつけ方教室参加者を中心に会員募集を行った。

会員数　1,396 名（普通会員1,323名、特別会員73名）

(ｲ) 会報「しっぽ通信」の発行と配布

第69号～第72号を発刊、全会員をはじめ市町村及び関係団体にも配布した。

(ｳ) ふれあい動物友の会協賛施設

趣旨に賛同していただける協賛施設の維持に努めた。

3月末総施設数　25施設

カ　広報活動事業

(ｱ)各種啓発資材の作成･活用

＊動物愛護精神の高揚を図るため、ポスター等を保健所、市町村及び動物病院等に配布し、普及啓発を図った。

＊リーフレット、テキストブック、子供用啓発資料及び啓発パネル等を作成し、犬のしつけ方教室、犬・猫の飼い方講習会及び動物愛護週間行事など各啓発事業に活用した。

(ｲ)財団ホームページの拡充

＊各種イベントの案内及び開催状況、譲渡犬・猫に関する情報、その他各種の情報の授受を行った。

(ｳ)定期広報紙の発行

県民向けの行政広報紙として動物愛護に関する各種イベントや情報を掲載した「動物愛護センターだより」を年４回発行して友の会会員、岡山県各出先機関、市町村及び関係機関に配付した。

キ　公開セミナー開催事業　（独自事業）

犬猫と楽しく生活していくため、また健康管理の観点から「高齢犬との暮らしを楽しむためにPART2」として公開セミナーを開催した。

演題　「高齢犬との暮らしを楽しむためにPART2」　Tタッチ
講師　　此村玉紀 先生
開催日　令和5年1月28日　　参加者　39名

（３）相談事業

来所者をはじめ電話、メールなどの動物関連の相談に対応した。

(ｱ)　相談件数　　1,697件

(ｲ)　主な相談内容　　(%)

＊ 財団独自事業に関すること	18.6
＊ 犬・猫の譲渡に関すること	17.1
＊ 不妊去勢手術の助成に関すること	12.1
＊ 犬のしつけ方教室について	10.5
＊ 飼えなくなった犬や猫の貰い手捜し	9.9
＊ ドッグランに関すること	8.8
＊ 保護した犬や猫の取扱い方法	7.0
＊ その他	16.0

（４）犬・猫の飼い方講習会(譲渡講習)及び譲渡会

飼い方講習会を開催し、条件に合う受講希望者に譲渡を行った。
定期講習・譲渡会開催時は参加組数、人数制限で開催した。

＊ 講 習 会：受講希望者及び譲受希望者等に通常月3回実施した。
＊ 講習内容：法令、動物の適正飼養、譲渡申請手続、譲渡条件等
＊ 譲 渡 会：講習受講者を対象に毎月４回実施した。
＊ 参 加 者：講習会 181組 363名　　譲渡会 253組 552名
＊ 譲渡頭数：犬 45頭・猫 55匹・・・犬猫合計　100件

（５）北広場（ドッグラン）の管理関係業務

組数を15組、2月からは20組以内で、１時間以内と組数、利用時間を制限し運営した。

北広場利用登録カード「らんらんカード」を作成し、利用促進に努めた。
北広場利用者 6,998名　　らんらんカード交付数　158件

（６）調査研究事業　　（独自事業）

動物愛護や適正飼養に係る調査研究等のため、図書等を計画的に整備充実するとともに、整備した資材については、閲覧及びふれあい動物友の会会員に貸出しを行った。

＊　蔵書　図書　2,086冊　DVD 228本　　貸出し:図書 17冊　DVD 12本

（７）その他の受託事業の実施

岡山県から受託した譲渡対象犬猫の飼育管理と社会化トレーニング、ふれあい教室使用動物管理業務、犬猫譲渡者の追跡調査業務、ボランティアとの連絡調整業務、ふれあい飼育棟・愛護館管理業務及び中央広場・南広場管理業務等を行った。

２　公益目的事業　２

（１）助成金交付事業　　（独自事業）

ア 犬・猫不妊去勢手術費助成事業

飼い犬又は飼い猫に不妊去勢手術を実施する県民に対して、その手術費の一部を助成することにより、犬・猫の不幸な命を増やさないようにし、人と動物が共存できる豊かな地域社会の実現に努めた。

申請件数 112件　　助成金交付件数 99件（犬49件,猫50件）